

宝くじ文化公演

早見優

松本伊代

青春のアイドル ヒットステージ

2026.2.21 (土)

チケット
発売日

2025.11.26 (水) 10:00 ~

全席指定 2,500 円 (税込)

※宝くじの助成による特別料金です。

※前売り入場券が完売の場合は、当日券の
販売はいたしません。

※チケット販売はお一人5枚まで。

※未就学児入場不可

●小諸市文化センター 9:00 ~ 17:00
(月・祝日の翌日/年末年始を除く)

●EVENT-NAGANO [イベントナガノ]

<https://www.event-nagano.net/>

プレイ
ガイド

開場 15:30 開演 16:30

小諸市文化センター
文化会館ホール

主 催 小諸市/小諸市教育委員会
(一財) 自治総合センター

問合せ 小諸市文化センター 0267-23-8880



音楽のまち・こもろ

第38回 小諸市民音楽祭 入場無料

こもろっこ音楽発表会
同日午前開催!

▶出演予定団体(順不同)

小諸合唱団/浅間山麓男声合唱団/こもろ銭太鼓

コール・フローラ小諸/小諸童謡唱歌をうたう会

合唱団小諸ハーモニー/ゴスぺらん♪こもろ

才能教育研究会小諸支部/小諸市消防団音楽隊

昨年大好評だったスペシャルゲストが今年も登場!



嶋田多華子
(ソプラノ)



田中美恵子
(ヴィオラ)



小池典子
(ピアノ)

きらら会(小諸高等学校音楽科OG)などの皆さんによる演奏です。

日 時 2025.11.29 (SAT)

開演 14:00 (開場 13:30)

会 場 小諸市文化センター文化会館ホール

主 催 小諸市/小諸市文化会館自主事業実行委員会

問合せ 小諸市文化会館 ☎ 0267-23-8880



公民館報

No.909

令和7年 11月号

発行/小諸市公民館
編集/館報編集委員会
〒384-0801 長野県小諸市甲 1275-2
TEL 0267-23-8880 / FAX 0267-25-2224



晩秋の浅間山(御牧ヶ原区、みまき大池より望む) 撮影協力: 清水 頌様
初冠雪の早朝、雲海が御牧原台地までせり上がる景色を収めた1枚(カラー版は市HPへ)

◆内容

- p.21 【お知らせ】宝くじ文化公演
小諸市文化会館自主事業
- p.22 「みんなの宝物」(清水季志子さん)ほか

- p.23 「えんぴつリレー」(相生区 佐藤重さん)
「今支館・分館では」(小原分館)
- p.24 「俳句・川柳」(小諸俳句会/柳好会)ほか
- p.25 「ぼくとわたしの作品」(千曲小学校)ほか



カラー版はこちら

11月26日は「いい風呂の日」です。皆さん一度は耳にしたことがあるでしょう。この日は日本浴用剤工業会が制定し、日本記念日協会が正式に登録したものです。語呂合わせだけでなく、「11月下旬になると、お風呂でゆっくり温まって疲れを取りたい人が増える」という理由もあるようです。湯船に浸かることはお風呂好きな日本人にはピッタリで、外国ではシャワーが一般的なようです。

入浴で血流が良くなると新陳代謝が活発になり、疲れを和らげ、身体をリフレッシュさせる、肩こりや腰痛、筋肉痛が緩和されるなどの多くの効能が得られます。また入浴後の水分補給には牛乳がお勧めです。汗をかくことで失われたミネラル類やビタミン類の補給に適しています。

市内には菱野、布引、高峰などの温泉のほか日帰り温泉があります。どこもロケーションがとてもいいです。紅葉を見ながら、浅間山や八ヶ岳、遠くは富士山などの山々を眺めほっこりするのはいかがでしょう。

編集委員 市川 強



みんなの宝物

「小諸郵便局発祥の地」

こもろ観光ガイド協会
清水 季志子

小諸市本町通り（旧北国街道）武重医院の西隣、駐車場入口に古いが立派な門が建っていて、門前に「小諸郵便局発祥の地」と書かれた檜板の碑と「書状集箱」と書かれた箱が置かれています。碑には「小諸郵便局発祥の地 明治五年七月一日小諸郵便取扱所がこの地に開設され以来百二十年これを記念してここに記念碑を設置する 平成四年七月一日」と記されています。

近代郵便制度は、明治維新後日本では急速に近代化が進められ、江戸時代の制度である関所や宿駅などを廃止しつ

インフラが整備されていく中、前島密が建議して1871年、従来の飛脚制度ではない欧米に倣った近代郵便制度の制定により始まりました。

当時設置された郵便ポストは、木製の箱に屋根が取り付けられたもので「書状集箱」と呼ばれかなり小型のものでした。郵便ポストには旧来の飛脚制度から郵便制度への移行を知らせるため「太政官布告」と、送り先によって異なる郵便料金表が備えられました。

これにより一般国民は郵便制度が理解できるようになったといわれています。郵便制度が制定されると全国各地に郵便取扱所が設けられ、郵便取扱人には地方の地主など有力者が任命されることが多かつ



たようです。

一方小諸では、1742年戊の満水で本町本陣と本町一帯が流失しました。その後、復興して「御本陣代巴屋」という旅館ができ、ここを営んでいた小山六左衛門宅に最初の郵便取扱所が設置されました。

これまでに民間団体が立てた碑の文字が読み取れなくなったり改修の音が上がりました。長年の紆余曲折を経て、有志の寄付と協力により今年2月に郵便ポストの塗り替えと碑の新設が完成しました。8月には所有者佐久間好広氏の協力により門扉の改修が行われました。

文化財の維持管理を行い後世に伝えていくことの大切さを感じています。ご協力いただいた皆様に心からお礼申し上げます。

（取材・文 編集委員 市川 強）



No. 181

「知らないともつたいない小諸の魅力」
相生区 佐藤 重



出身は茨城県龍ヶ崎市。そして、平成元年に家族で小諸へ移住。浅間山の南斜面、日当たりのよく暖かそうなところで探した家が小諸でした。

小諸にきて間もなく、地域の観光情報発信を担当。これが切っ掛けとなり、小諸のなをどう紹介すれば魅力として伝わるのか…小諸探検がはじまりました。

ひとつが、浅間山の自然。活火山・浅間山は、特異な自然環境に多様な動植物が生息しています。ここに咲く四季折々の花を紹介すべく足かけ3年をかけ、シーズンには毎週のように山に



通い、花の写真を撮影。おかげで浅間山や高峰高原の登山で、山の様子や風景も知ることとなり、時期になるとまた行ってみたくなる…楽しみになりました。

もうひとつは、小諸城の歴史。小諸城大手門は、平成20年、江戸初期の姿に解体復元修理完成。ところが、この大手門を創建した小諸城主・仙石秀久について、小諸市民でもあまり知らない。そこで、仙石秀久の甲冑姿を伝える掛け軸の肖像画「鈴鳴り武者」伝説をモデルに甲冑を手づくり。仙石秀久の歴史や伝説を紹介するパネルなどと共に手づくり甲冑もお披露目。そして、この鈴鳴り武者の甲冑を着け、ことあるごとに出陣。上田城や松代城などと交流する機会にもなっています。

今支館・分館では

8月14日開催文化企画展
小原分館



事の参加者の写真です。ご協力いただいた写真を500枚近く掲示して、展示した写真は来場者サービスで、自分や家族が写っている写真を持ち帰ることができます。

今回は、仮装盆踊り大会が同時開催となったので、中庭では手造りの屋台があつて大勢の参加者で賑わいました。仮装ということで、子どもたちは人気アニメのキャラクターに扮し、作品に登場する架空の飛行艇も登場しました。



小原区には「会」といいますが、各世代ごとに自然にできた集まりみたいなものがいくつもあります。それぞれが横でつながっていて、行事など必要ときに会の頭に連絡をすれば伝達がいきわたるようになっていきます。

親父の世代から中年世代や若者世代、それぞれの世代でやはり得意なことがあるので、女性会も含めて、みんなが集まるとうすく助かっています。

小原区は、昨年まで賑やかにしていた小学生たちがちょうど中学にあがって少し落ち着く感じですが、まだまだ新しい家も増えてきているのでさらに盛り上げていきたいです。

小原分館長 塩川 光輝

12月公民館講座

圃小諸市文化センター ☎ 0267-23-8880

申込みは、窓口、電話（9:00～17:00）または、ながの電子申請（小諸市HP）。申込み多数の場合は、初めての方を優先し、公民館にて抽選します。

また、申込みが少ない場合などは、中止や変更になることがあります。託児希望の場合はご相談ください。

おしゃれなしめ縄飾りを作しましょう！

ドライフラワーを使って作ったしめ縄飾りでお正月を迎えましょう

講師：CAKES 黒木幸太さん

◇日時 12/16(水) 10:00～11:30

◇場所 陶芸木工室

◇費用 2,500円

◇定員 12名

◆申込 11/14(金)～28(金)



第61回 児童生徒新年書初め展 作品募集

～新年への希望や決意を込めて書いた作品を募集します～



◇開催日時 令和8年1月30日(金)～2月1日(日) 9:00～17:00（最終日は16:00終了）

◇場所 乙女湖体育館（小諸市文化センター内）

◇応募資格 市内に居住する児童生徒、市内の学校・書塾へ通う児童生徒

◇作品種別 漢字・仮名（一人1点とし、すでに公募展に出品したものは認めない）

◆申込締切 令和8年1月14日(水) 16:00まで（学校または書塾を通じてお申込みください）

圃 児童生徒新年書初め展事務局 ☎ 0267-23-8880



「理想のお部屋」

3年1組 うえの つむぎ

夏休みの工作で「理想のお部屋」作りに取り組みました。自分のベッドを理想な物にしてみたいと思ったのがきっかけでした。

わたしは、物作りが大好きです。小さいころは大きい物を作ってよく遊んでいました。今はミニチュアが大好きです。

ざい料は、家にあった物がほとんどです。どうしても足りない物は100円ショップで買いました。

ミニチュアなので、よく見ないと分からないのですが、こだわった所がたくさんあります。ゴミばこの中にティッシュのゴミがすててあったり、たなに合ったサイズの引き出しがついていたりします。1番こだわったのはプリンとクッションです。プリンには小さなスプーンがついていて、食べかけのプリンになっています。クッションは本当にふかふかにしてあります。何日もかけて作りました。十日いじょうはかかっています。おじいちゃんの家へ持って行って作ることもありました。じっくり取り組めたので、作りたい物ができました。

しょう来、やってみたいことがいろいろありますが、物を作る仕事にもきょうみがあります。



「消ぼう車のちょ金ばこ」

3年1組 おおい ゆうしん 大井 悠慎

ぼくは、牛乳パックを使ってちょ金ばこ作りをしました。消ぼう車が好きで、しょう来は消ぼうしになりたいと思っています。すきな消ぼう車のちょ金ばこ作りにちょうせんしました。

作りはじめると大変なことがありました。

まず、紙ねん土を牛乳パックにはりつけるのがむずかしかったです。ボンドを使ってつけました。はしごの所も細かくて大へんでした。

二つ目は、サイレンを赤とオレンジで半分ずつぬる所です。色がまざってしまうので紙でおさえてぬりました。

くふうしたことは、お金がとり出せるように牛乳パックに切れめを入れてはめられるようにしたことです。それから、タイヤにぬる銀色がなかったので、白と黒の絵の具をまぜて色を作りました。ホースは大きさが分からなかったで、イラストを見て作りました。

ちょ金ばこ作りは、むずかしい所もあったけど楽しかったです。できあがっていくのがうれしくて、作っているうちに楽しくなっていきました。



11/5 (水)施設予約開始

※ 乙女湖体育館は、令和7年4月1日に小諸市公民館に統合しました。

施設名	利用月	施設名	利用月
公民館	R 8/ 1	文化会館	R 8/11



はら 晴つ楽つ生涯学習講座 講師募集！

小諸市公民館には、市内の多彩な知識や技能、経験を持つ人を登録し、公民館活動や生涯学習の場で活躍してもらう「小諸市晴つ楽つ人材バンク」制度があります。

来年度よりこの制度の拡充と人材の有効活用を図るため、登録者自身で積極的に講座や教室を開催していただく「晴つ楽つ生涯学習講座」を開設します。

ご自身の知識や経験・技術を広め、市民の生涯学習機会を創出する場として、ぜひご参加・ご活用ください。

はら 晴つ楽つ生涯学習講座 概要



ジャンルは問いませんが、当施設（小諸市公民館）を活動場所とするほか、以下の事項に該当することを条件としています。また政治、宗教や営利を目的としたものは除きます。

- ① 半年から1年間の継続的な開催（頻度は月に1～2回）
- ② 講師及び参加者が中心・主体の活動
- ③ 5名以上の申込みをもって開催決定

講座開設の流れ

1. 講座開設希望者の募集

※「小諸市晴つ楽つ人材バンク」未登録者は併せて登録



2. 受講者の募集（公民館側で実施）



3. 講座の開設（令和8年5月以降）



■申請受付 令和7年11月28日(金)まで

■申請方法 小諸市文化センター窓口または、ながの電子申請（小諸市HP）。

■問 合 先 小諸市文化センター ☎ 0267-23-8880

申請受付は
コチラから



- SNS人生変える危うさも
- なるほど千の曲りの千曲川
- この道を歩んで良いかまだ迷う
- 三時間待つて診察三分か
- 気晴しに友と語らう旅一夜
- 孫が来る満たす手料理母の膳
- ゼロからの出発それも潔い



- 炎天や飛行機雲を吸ひつくし
- 人の世を離れとんぼう水を打つ
- 風鈴に涼を頼める猛暑の日
- 溶岩渡る風に音あり柳蘭
- バナナ熟れ夜半の月の青々と



柳
好
会

三石 恭子
土屋 正示
田中 とし子
笹川 理恵
荻原 榮子
井出 意作
甘利 洋子

望月 久和
塩川 正
小暮 淳子
石田 経治
青木 順子

小諸俳句会